

12月度 ^{例会} _{個人} 山行報告書		報告者	町田 修	参加 メンバー	L 町田
		報告日	12月 08日		
山城	飛美国境	山行日	2022年12月07日(水)		
山名	白草山(1641m)				

山行目的	御嶽山の冠雪遠望を楽しむ→新雪登山を楽しむ	コースタイム(天候:天気図記号)
------	-----------------------	------------------

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図(地図を見て正確に)



1/2.5万地形図:  登山口の案内板より借用

天候:曇り時々雪
(コースタイム)

林道P発: 09:45
登山口着: 10:15
尾根道着: 10:55
山頂着/発: 11:35-45
登山口着: 12:37
林道P着: 12:55



〈山行報告〉下呂温泉の帰りに御岳山の冠雪を見たくて、白草山に寄り道した。しかし、生憎の天気で小雪のぱらつく曇り空。目的の御嶽山遠望は無理っぽい。あきらめて帰ろうとも思ったが、新雪の道を歩くのも悪くないと、目的変更で黒谷林道を歩き始める。ゲート前の駐車場には私の車以外、誰もいない。風もなく、人の声もなく、鳥も鳴かず静寂の空間だ。自然と足は速くなり30分で登山口に着く。登山口の橋は薄っすら白く、滑らないように慎重に渡る。尾根道に出ても展望は無く、枯葉の上に積もった雪を踏んで、快適に登る。時々、ウサギの足跡が新雪の上に残っている。それ以外は私の足跡だけで気持ちがいい。勿論、山頂には誰もいない。後から登ってくる人もいない。平日の雪の山に来る人は、三河の親爺ぐらいか。せっかくなので、何か工夫してみたくなった。思いついたのはウサギ。竹ざさで耳を、行動食のミカンの皮で目を、如何かな? 2,023年は「兎」年、一足早く「おめでとうございます」。 「脱兎のごとく」駆け降りた。誰一人とも会わない単独登山でした。



確認
(リーダー)
町
22/12/08
田
作成
(報告者)
町
22/12/08
田

その帰り、恵那醸造に立ち寄り「鯨波」を手に入れた。例年より2週間も早い新酒にあり付けて、幸運でした。次回の白草山はみんなで登りたいね。

